

がん・感染症医療センター(仮称)整備運営事業

■事業概要

発注者	東京都			
施設概要	施設規模:約72,821㎡ 主要機能:病床機能:801床、外来機能:1,200人/日			
事業内容等	駒込病院の老朽化、狭隘化のため、全面改修し、がん・感染症の拠点病院への再整備事業。			
事業期間	約19年(管理運営約17年)			
事業形態	RO方式、サービス購入型			
VFM	VFM(特定事業の選定):4.9% VFM(事業者選定段階):4.3%			
テーマ	テーマ3:地球温暖化への対応			
スケジュール	実施方針公表 特定事業選定 入札公告	平成17年12月19日 平成18年3月30日 平成18年5月31日	落札者決定 契約締結 維持管理運営開始 供用開始(全面)	平成19年3月19日 平成19年12月21日 平成21年4月 平成23年9月(予定)
事業者	株式会社駒込SPC(代表企業:三菱商事株式会社)			

がん・感染症医療センター(仮称)整備運営事業

■事業の特徴

●光熱水費及びエネルギーマネジメントをPFI事業者の負担とした背景・考え方

PFI事業では施設整備を伴うということもあり、施設整備から維持管理期間のライフサイクルコストの軽減を考慮した民間事業者の提案を期待したためである。

施設のエネルギー全般について、民間のノウハウや知恵を活かしたエネルギーマネジメントを期待して、PFI事業の業務範囲とした。

PFI事業は事業期間が長いことから、光熱水費の将来の予測が難しいことは認識しており、既存施設の光熱水費の実績値等のデータを示すなど、可能な限り情報やデータを開示することとした。また、エネルギー単価の著しい高騰に対する対処として、対価の変更の規定も設けている。

●民間事業者に期待した役割・効果

施設整備と維持管理(光熱水費の負担)を民間事業者に一体的に任せることにより、トータルでコスト面や省エネの効果が発揮されることを期待した。ただし、本事業は改修ということもあり、ある程度限界があることも認識していた。

●事業者の提案内容

光熱水費を事業者の負担としているため、省エネ設備の設置など、一定の提案があった。

●PFI事業にエネルギー関連業務を取り込む上での課題

PFI事業の場合、事業期間が長期となり、将来の予測が難しい面もあるため、民間事業者のこれまでの経験やノウハウ等に期待するだけでなく、発注者側としても、情報やデータを可能な限り開示していくなど、発注者と事業者で協働することより、施設の運営及び省エネ等への取り組んでいく必要があるものとする。